

【お知らせ】

除草剤を活用した道路除草の試行について

- 矢板土木事務所では、道路などの公共施設の除草を行っています。
- 草刈り機による除草作業に伴い、車線規制による渋滞等が発生し、道路利用者の皆様にご迷惑をおかけしております。
- このような課題を少しでも解消し、良好な道路環境を維持するため、当事務所では令和3年9月より道路除草作業の一部に年数回の除草剤散布を試行的に行います。
- 薬剤は『登録農薬』を使用し、『希釈倍数』を遵守します。
散布にあたっては、『範囲を限定的』とし、『看板による事前予告』や『風の強い日は避ける』などに留意し、作業を行います。
- 使用する場所や散布方法などの詳細については、別紙『除草剤の使用に関する要領（試行）』をご覧ください。

【お問い合わせ先】

栃木県矢板土木事務所 保全部

電話番号 : 0287-44-2538

※ 皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

皆様のご理解とご協力を
よろしくお願いいたします。



除草剤の使用に関する要領（試行）

矢板土木事務所

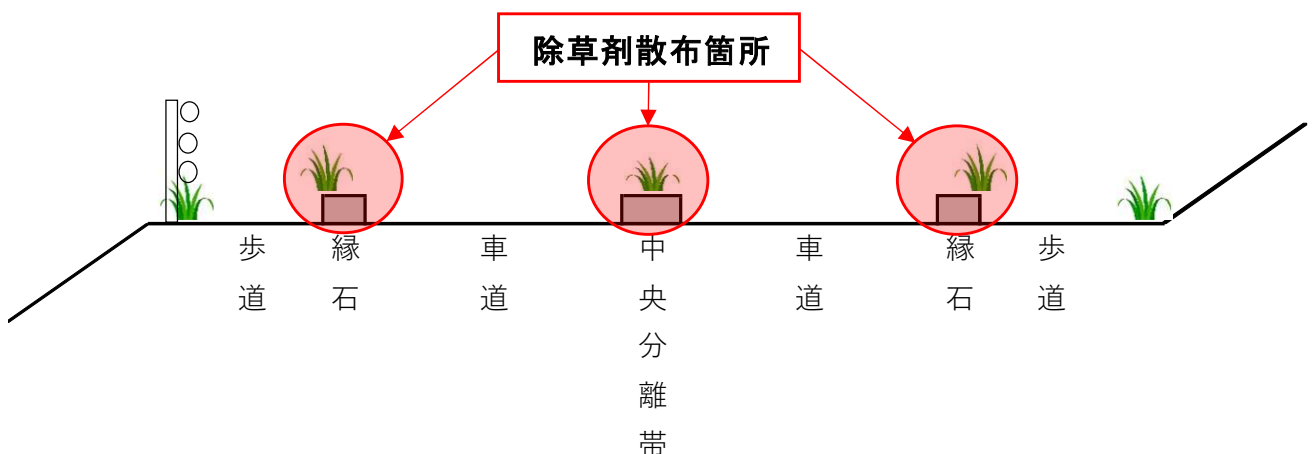
1 目的

- (1) 草刈り機等による除草作業に伴う、車線規制による渋滞等の発生を抑制し、道路利用者への負担軽減及び良好な道路環境を維持するため。

2 使用場所

- (1) 矢板土木事務所管理の道路にのみ使用する。
- (2) 散布範囲については限定的とし、縁石や植樹帯、中央分離帯などに散布することとし、田畑などの農地に隣接する箇所や農業用水路周辺などには散布しない。
- (3) 実施する散布場所は、『位置図』のとおり。

【除草剤散布範囲（例）】



3 使用薬剤



- (1) 農薬取締法に基づき農薬登録されている除草剤を使用する。
- (2) 薬剤の用法・要領を遵守する。

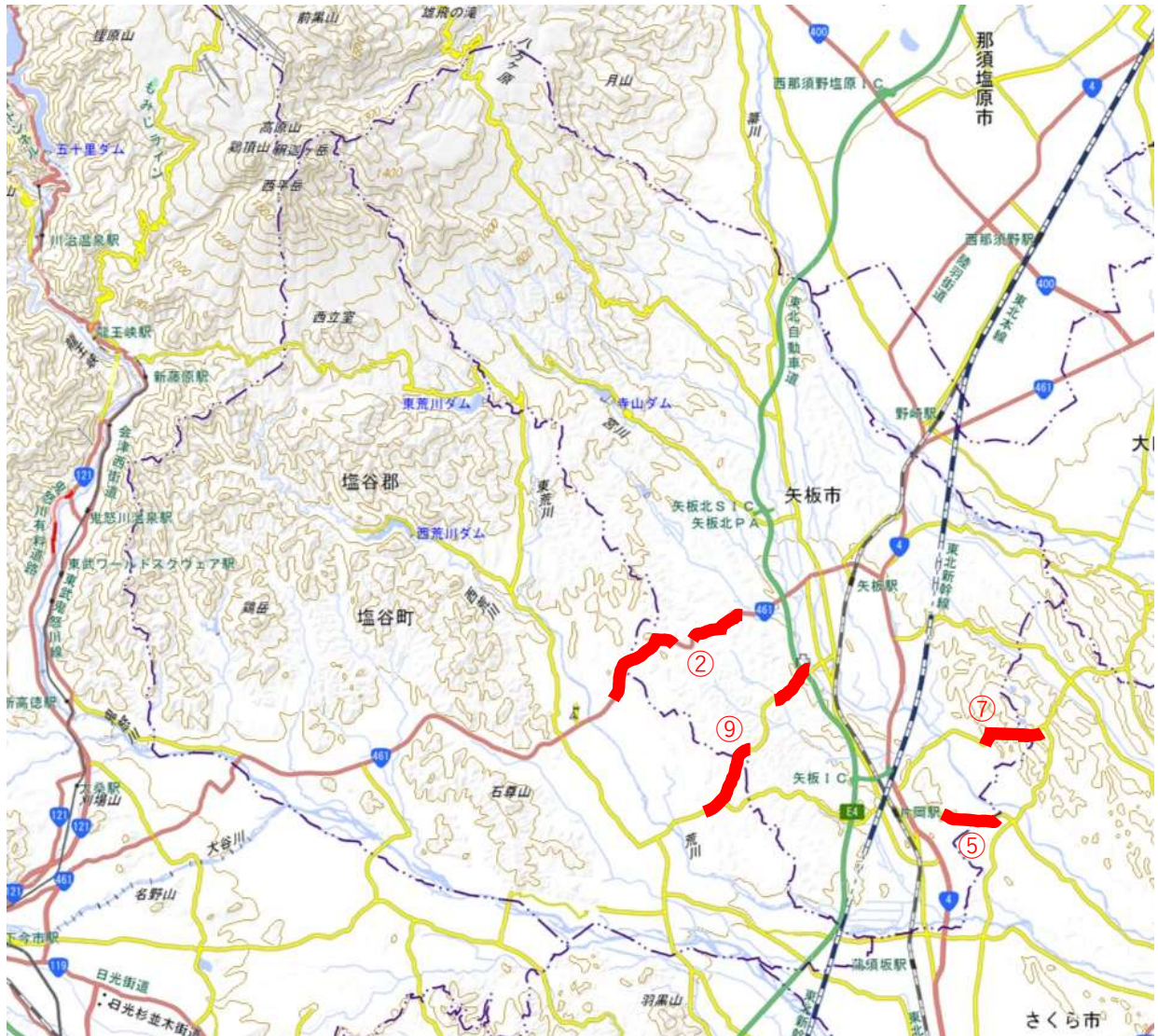
4 散布方法

- (1) 散布前に現地で看板による事前周知を行う。
- (2) 風の強い日や雨の日は散布を行わない。
- (3) 歩行者・自転車が近くにいる場合には散布を行わない。
- (4) 散布前には、器具の点検・清掃を行う。
- (5) 除草剤用の散布機を使用し、飛散低減ノズルを用い飛散防止カバーを併用する。
- (6) 噴霧状による散布は避け、小さい圧（粒状）で散布し飛散防止に努める。
- (7) 小中学校、保育所、病院の隣接地は避ける。
- (8) 住宅地等の隣接地で使用する場合は、飛散防止対策や予告・周知等を特に配慮する。
- (9) 使用した年月日、場所、除草剤の種類、名称、使用量、希釈倍数を記録し、5年間保管する。

矢板土木事務所 除草剤散布位置図 (矢板市・塩谷町)

令和 3 (2021)年度

【凡 例】	散布箇所	歩道(縁石)	
		中央分離帯	



② (国) 4 6 1 号

⑤ (主) 塩谷喜連川線

⑦ (一) 下河戸片岡線

⑨ (一) 矢板塩谷線

